

利用者氏名	許可能番号	分類	発表者氏名	第一著者所属	編集・監修氏名	タイトル	誌名	発行所	発行所所在地	巻(号)	ページ	発表年	発表月	発表日	キーワード	研究対象地	ISSN/ISBN	DOI	URL
		下記から選択 * 著書 * 査読あり論文 (原著論文・総説等) * 査読なし論文 * その他著作 (一般誌・報告書等) * 学会発表 (学会などにおける/ 発表要旨集合む)	和文著者名: *姓と名の間には「半角スペース」 *共著は著者名を「;」で結ぶ 欧文著者名: *姓,名の順で間には「,」 (半角カンマ,スペース) *名も省略しない *共著は「;」(半角セミコロ ン,スペース)で区切る		著書のみ 書き方は発表者氏名に準ずる	学名: イタリック表記	雑誌名: 省略しない 学会発表の場合: 学会名・大会名	著書のみ	著書の出版社所在地 都市/学会開催地	号は() 例) 1(3)	始-終 例) 3-6	西 暦		学会発表の場合	5つ以内: 各キーワード の間は、和文の場合 「・」、英文の場合「;」		(雑誌・ 図書の 識別番 号がわ かれば ここへ)	(電子 ジャー ナルな どの DOI(デ ジタル オブ ジェク ト識別 子)が あれば ここへ)	(参照すべきURIがあれば ここへ)
例) 京大 太郎	12	査読あり論文	京大 太郎; 京大 花子	京都大学フィールド科学 教育研究センター		芦生研究林におけるマルハナバチ群集	日本生態学会誌			1(2)	10-18	2017	2		森林・多様性・マルハ ナバチ	芦生研究林			
例) 京大 花子	15	査読あり論文	Kyodai, Taro; Kyodai, Hanako	森林総合研究所北海道支 所		Relationship between topography and tree diversity	Ecological Research			1(2)	10-18	2017	6		Topology, deciduous broadleaf trees	和歌山研究林			
例) 京大 花子	22	学会発表	Kyodai, Taro; Kyodai, Hanako	Kyoto University		Reproductive ecology of <i>Acer mono</i> in Ashiu	Ecological Society of America 2016 Annual Meeting		Seattle			2016	9	10	Maple, seed	北海道研究林			

発表者氏名の記載方法はSIST02 (http://jipsti.jst.go.jp/sist/handbook/sist02_2007/main.htm)に類似の形式です。
Endnoteをお使いの場合は、SIST02スタイルを<http://endnote.com/downloads/style/sist02-2007-japanese-standard>よりダウンロードできます。
Mendeleyをお使いの場合は、SIST02スタイルをダウンロードできます。手順:<http://jp.elsevier.com/online-tools/mendeley/citation-style#sist02>